

つくば市議会提言書

令和4年10月4日 予算決算委員会

| | |
|---|--|
| 事業名 | 高齢者タクシー運賃助成事業 |
| 事業概要 | 高齢者の外出支援の拡充をはかるため、現在行っているタクシー運賃助成の対象要件を緩和した。 |
| 提言内容 | |
| ・ 高齢者の外出手段の観点から、他の交通手段も含め、総合的に連携できるように調査研究を進める必要がある。そのためにも高齢者タクシー運賃助成事業については利用先やニーズの把握に努めること。 | |

予算決算委員会福祉保健分科会

提言に対する対応

1 交通手段の総合的な連携について

- ・ 市内で連携して、地域交通の利便性の向上に努めていきます。

2 利用先やニーズの把握について

- ・ つくば市高齢者福祉計画（第9期）の策定に係る調査として令和4年12月に実施したアンケートにおいて、要支援・要介護認定者3,000人、一般高齢者3,000人対象に、外出する際の移動手段及び目的についての質問を追加しており、現在集計中です。
- ・ 令和4年度高齢者タクシー運賃助成券交付者に対して、今年度内に利用先やニーズ把握のためのアンケート調査を行い、より良いサービスにつなげていきます。

（1、2ともに高齢福祉課）

提言に対する対応についての分科会所感・確認事項

高齢者タクシー運賃助成券については、令和4年度から一度に使える券の上限枚数を2枚から3枚に変更したことにより、利用率が上昇しており、利用者数も増加していることを評価する。

アンケート調査や市民の意見を踏まえ、令和5年度は総合交通政策課と情報の共有を行い、高齢者に対し、外出の機会を増やすことと移動支援をより高めるため、高齢者タクシー運賃助成事業について検討し、今後につなげていただきたい。

（福祉保健分科会）